

企画展

鍛冶神図をめぐる

関の刀剣・刃物ヒストリー

【会期】

令和7年

5月31日(土)

令和7年

~7月21日(月祝)

刀 銘 古銘金重／美濃守政常上ル之
関鍛冶伝承館蔵 (刀剣撮像:中村 慧)

【会場】 関鍛冶伝承館2階 第1展示室

【開館時間】 9時~16時30分
(最終入館16時)

【休館日】 火曜日・祝日の翌日(いずれも休日を除く)

【入館料】 大人 300円 高校生 250円 小中学生 100円
(団体料金: 大人 250円 高校生 200円 小中学生 50円)
(料金無料: 療育手帳、身体障害者手帳、
精神障害者保険福祉手帳の交付を受けている方、
及びその介護者1人)

 関鍛冶伝承館

◆主催: 関市 ◆協力: 関伝日本刀鍛錬技術保存会
◆問合せ先: TEL 0575-23-3825
〒501-3825 岐阜県関市南春日町9-1

関鍛冶伝承館には、かつて市内の鍛冶職や刃物業者が神事等で使用していた「鍛冶神図」などの掛軸を8幅収蔵しています。これらは江戸時代末期から昭和初期に制作されたもので、そのうち4幅は、平成21年(2009)に古文書や書類、刀剣5振とともに、元重保存会より関市へ寄贈されたものです。この8幅の掛軸にまつわるヒストリーを紹介する企画展を開催します。